

# 森の文化のおおた

## 10周年 大田文化の森フェスタ ～みんな集まれ、未来にジャンプ!!～

2011年2月6日(日)午前10時から全館イベント

今年のフェスタは、次世代を担う大田の子どもたちの力が大集合！様々な企画で地域と若者を結びます。テーマは『未来にジャンプ!』 みんなに見て、触って、楽しんで、文化の森を体感してほしい！

それでは、開催予定の企画をいくつか紹介いたします。

まずは、大田区で活躍されている大田区華道茶道文化協会の先生方の力をお借りして、本格的な「お花」と「お茶」の世界をみせていただきます。生徒である若い門下生と子どもたちが触れあひながら、日本の伝統文化や所作を次世代に学んでいただきます。

区内の学生やOBの人たちにも集まっています。例えば、蒲田女子高校のバレーンアートという企画では子どもたちとワークショップを楽しんでもらったり、東京工業大学のOBで結成された蔵前理科クラブ（通称「くらりか」）には、楽しい理科実験・科学実験をしていただきます。

さらに、地域で活躍されている方々にも協力していただく予定です。大森消防団からは、救命救護のデモンストレーションを。ほかには子どもを対象としたアドリブ劇や、手作りのおもしろ器具を使っでの体力測定なども。また、あつあつの美味しい食べ物などを用意していますので、ぜひご賞味ください。

ホールでは、小学生によるジャズ演奏や空手演舞を披露します。ほかにも、お囃子・和太鼓・キッズダンスなどを予定しています。集会棟（1階）では、大田区で活躍している区民団体等のパネル展示なども行います。もちろん、文化の森の各実行委員会、文化プレーヤーの企画も取り揃えて、みなさんをお待ちしています。「大田文化の森10周年」を飾る今年度最後のお祭りで、みなさんと一緒に盛り上がるのができれば最高です。

運営委員/2010年度 大田文化の森フェスタ運営委員長 池田 昭宣  
(写真は昨年度のフェスタの様子)



とんび凧教室



調理室の企画

### 巻頭特集

## 10周年 大田文化の森フェスタ ～みんな集まれ、未来にジャンプ!!～

2011年2月6日(日)午前10時から全館イベント

2011年2月6日(日)に行われる全館イベント、大田文化の森フェスタのご案内です。大田文化の森10周年を飾る今年度最後のお祭りです。みなさんと一緒に盛り上がりましょう。

今年は卯年  
うさぎアラカルト

卯

2011年、今年は「卯」年です。それにまつわるウサギなお話です。

### 読み応えのあるコラムが自慢

## 老いても青春、いきいきと!

いきいきと生活しているシニアの中からキラッと光る3名をご紹介します。

## 元気印 文化プレーヤー

新春拡大版

文化の森で活躍での文化ボランティア「文化プレーヤー」の活動の案内です。新春拡大版でお送りします。

## Enjoy Sports!

エンジョイスポーツ

勝負や記録にこだわるだけでなく、市民の余暇の楽しみのすすめです。今回はトークショーを行う新沼博江さ（バトミントン）です。

## 投稿コーナー ちよつとい話

みなさまの投稿、お待ちしております

読者の皆さまと編集部がつくく企画。暮らしの中のちよつとい話をお聞かせ下さい。

## 東京イチの大田区を歩く

新連載、私たちの住む大田区をランキングで考えてみました。

## 地域ネットワーク

正月 SP

ことしは

# 卯年



## うさぎアラカルト

ご存知の通り、卯（う）は十二支の一つです。発音に動物を割り当てた結果「兎」になったのです。卯には「茂る」「冒（おおう）」の意味があり、「草木が地面をいっぱい覆い、茂る」姿を表すと中国の古典は語っています。

地元の小学校5年の一教室。たしかに全員が知っていました。

「目が赤〜い」「耳が長くなってまっ白くなってかわいい〜」

じゃ、お月さんの中に兎がいるってホント？

「聞いたことありま〜す」と、ひどく頼りげない返事。

そう。猿、狐、兎の3匹がいてね、哀れな老人（帝釈天）と出会ったの。猿は木の実をキツネは川から魚を、なんにもできなかつたうさぎは火に飛び込んで身を焼いて差し出そうとしたんだって。その心に感じて帝釈天が兎を月に上らせたという仏教の話です。『今昔物語』っていう平安末期の古典にあるんです。南半球では「月の中に蟹」だって。

それでは『イソップ物語』のうさぎと亀は？ 『ピーターラビットのおはなし』は？ 『かちかち山』の兎は？ 『不思議の国のアリス』は？ みんなよく知っていました。

今度は歌。まず、♪兎追いしかの山〜 は知っている？ そう『故郷（ふるさと）』。それから、♪兎ぶつかれ 木の根っこ〜は？ 『待ちぼうけ』だね。みんな自信もってこっくり！

最後にクイズ。兎はなぜ鳥でもないのに「羽（わ）」って数えるのか？ しーん！

「鳥の、う（鶉）と、さぎ（鶯）のこじつけだって。あてにはならないよ。匹でいいの！」

みんな安堵の笑い。

（運営委員 沼本 光史）

日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。今回は大田の街をいろはがるた風に表示してみました。

## 初めて開く『芸術祭』

3月26日（土）に、くらしの中の一と「芸術祭」を開催します。コンサートや源氏物語絵巻など多彩な芸術を堪能できる企画です。

## 収穫祭スケッチ

晴天、盛況！ 10周年文化の森収穫祭

昨年11月に行われた全館イベント、文化の森収穫祭の様子をお知らせします。

## 文化の森イベントスケジュール

### イベント情報 文化の森 例でもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

### 文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

## 編集後記

## 編集後記

## 申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話：03-3772-0770

FAX：03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号（FAX）をご記入願います（1枚のはがきに1講座）。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.38Web版

2011年1月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田敏夫

Design：Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:[info@ota-bunkanomori.jp](mailto:info@ota-bunkanomori.jp)

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。





# 森の文化のおおた



## 老いても青春、いきいきと!

高齢化が加速している現代。「人生いろいろ」と言った元首相もいましたが、いまだ元気で老いても青春、いきいきと生活しているシニアは大田区に沢山います。新年、そんな人たちの中からキラッ! とひかる3人の方々にご登場願いました。

### 生涯現役! 岩崎 修平さん(69)

虚弱児、いまやタフな男の見本です

この2月で満70歳を迎える岩崎さんの目標は「90歳でも現役選手。世界の舞台上で表彰台に上がることで」という。もっとも「生きていけばの話ですが」と本人も笑うが、昨年9月18日から28日までポーランドで開かれた世界43カ国参加のウェイトリフティング(重量挙げ)2010年世界マスターズ選手権に出場、65~69歳の62キロ級で第5位に入った。過去、2007年ハンガリー大会で6位、翌年のギリシヤ大会では8位と健闘。今年カナダ・モントリオールで何としても銅メダルは狙いたいという。



ジャーク65キロを挙げた岩崎さん(ポーランドにて)

なんでそこまでこだわるのか。「もともと僕は虚弱児で、大学(慶応)卒業まで人より4年遅れたくらいですが、ある時、大学で昼休みに先輩から“お前、やってみろ”といわれてシャフトをつかまされたのですが、それだけでも20キロあって持ち上げられない。でも健康への憧れが強く、やり続けてしまいました」。就職した旭化成でも国体選手として3回出場、監督も務めたが、多忙につき中断。復活は63歳の時。「早慶戦50周年のイベントがあって引っ張り出されてね。ハマってしまいました。高い目標が出来て、また世界へチャレンジですよ」。いまも週2回、池上のスポーツクラブで汗を流し、158センチの体を鍛えていっきに51キロ持ち上げる(スナッチ)瞬発力、そしていったん抱え込んで持ち上げる奮発力65キロ(ジャーク)を保持する。世界大会に参加するのを毎年の目標に、定年退職後もISO(国際規格)を取得するためのコンサルタント業に精を出している。「女房には勝手にやって!」と言われてますが、まあ変わり者ですかね(笑い)。久が原在住。タフでなければ、の見本みたいな筋肉マンである。

### 人生一途 竹中 とし子さん(85)

流れの中でいまだ、我が道を崩さずに

毎月第4週の水曜日。大田文化の森で開催している「森のこだま」の会に、竹中さんの姿がある。「もう5年になるでしょうか。おなかに力を入れ

#### 巻頭特集

10周年 大田文化の森フェスタ  
~みんな集まれ、未来にジャンプ!!~  
2011年2月6日(日)午前10時から全館イベント  
2011年2月6日(日)に行われる全館イベント、大田文化の森フェスタのご案内です。大田文化の森10周年を飾る今年度最後のお祭りです。みなさんと一緒に盛り上がりましょう。

今年は卯年  
うさぎアラカルト

卯

2011年、今年は「卯」年です。それにまつわるウサギなお話です。

#### 読み応えのあるコラムが自慢



いきいきと生活しているシニアの中からキラッと光る3名をご紹介します。



文化の森で活躍での文化ボランティア「文化プレーヤー」の活動の案内です。新春拡大版でお送りします。



勝負や記録にこだわるだけでなく、市民の余暇の楽しみのすすめです。今回はトークショーを行う新沼博江さ(バトミントン)です。



読者の皆さまと編集部がつくく企画。暮らしの中のちよつとい話をお聞かせ下さい。



新連載、私たちの住む大田区をランキングで考えてみました。



て声を出す。若さと健康にいいですねえ」。毎回200人も愛好者が集う歌唱の会「森のこだま」。仲間グループが出来ても、竹中さんは「ひとりが好きなんです」と群れをなさず、ほかに水墨画教室、「森のアート」などマイペースで好きなことをこなしていく。週2回、太極拳の愛好者が集まる公園に出かけては体をほぐし、11年になるという。「23歳の時、役所に勤めていて上司が私の手相を見て“結婚はないなあ”と言われたんですが、ほんとにそうじゃなかった（笑い）。別に男性が嫌いなわけじゃないんですけど」。当時のキャリアウーマン、生きるために一生懸命でしたと口にするが、暗さはない。俳優・竹中直人さんの叔母。時々、会いに来るそうだが「思いやりがあって、いい子ですよ」と目を細める。竹中さんに人生観をお尋ねしたら、ひとこと「“流れ”ですよ」とサラリ。そこには流れに逆らわず、といて身を任せっ放しの安易さとは違った毅然さを感じた。西蒲田在住。



「ひとり、気ままに」と語る竹中さん

日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。今回は大田の街をいろはがるた風に表示してみました。

## 初めて開く『芸術祭』

3月26日（土）に、暮らしの中のあーと「芸術祭」を開催します。コンサートや源氏物語絵巻など多彩な芸術を堪能できる企画です。

## 収穫祭スケッチ

晴天、盛況！ 10周年文化の森収穫祭

昨年11月に行われた全館イベント、文化の森収穫祭の様子をお知らせします。

## 文化の森イベントスケジュール

### イベント情報 文化の森 何でもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

### 文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

## 編集後記

## 編集後記

## 申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1  
大田文化の森運営協議会まで  
電話：03-3772-0770  
FAX：03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号（FAX）をご記入願います（1枚のはがきに1講座）。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.38Web版  
2011年1月1日発行  
発行 大田文化の森運営協議会  
編集人 池田敏夫  
Design：Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1  
電話 03-3772-0770  
FAX03-3772-0704  
E-mail:[info@ota-bunkanomori.jp](mailto:info@ota-bunkanomori.jp)  
大田文化の森運営協議会Webサイト  
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。

## 向学心一筋 花岡 芳枝さん(89歳)

### 極める心、とことんやらねば

「人生、面白く渡るのもつまらなく渡るのも自分次第ですよね」。この1月15日で満90歳を迎える花岡さんの言葉には重みがある。達観ではなく「暇がなくて、死んでいられない（笑い）」楽しさが続いているせいなのか。山梨県に生まれて洋裁、茶道、生花などの先生をしていたが、当時「20人以上の生徒がいれば、学校を立ち上げられる」と聞き大田区に住む親戚筋を頼って上京して吉崎家政女学院（大森）の師範科に入学。洋裁、和裁、茶道、生花のほかフラワーデザイン、アートフラワー、刺繍など、広く深く学んで同校の先生に就任することになる。「両親からは“やるからにはとことんやれ！”と教えられてきましたし、私自身そのつもりで、国家試験を取るのが苦ではなかった」と、昨年まで50年余にわたって教鞭を振るい、教え子は数え切れない。現在も大田文化の森で洋裁教室などを開いて、その合間には編み物、パステル画の稽古を楽しんでいる。



後輩に囲まれてにこやかな花岡さん（右から2人目）

「いろいろ好きなことができたのも子どもがいなくて、主人（故人）の理解があってこそと思っています」と言うが、先生の立場になって教え子に伝えたいのは「師のない師は選ぶな！ だってその先生の持っているものしか教わらないでは前に進めない。先生自身、学ぶ師がいて前に進める」。向学心一筋のおばあちゃんである。中央2丁目在住。





# 森の文化のおおた

## 元気印 文化プレーヤー 新春拡大版

生活するうえでワクワク、ドキドキするのは、いい刺激剤。弾む心が今年もあれば、まさにアナタは文化プレーヤー。楽しむ、表現する、演じるという意味あいを込めた「文化の森」の仲間たちに、新年の抱負を綴っていただきました。

### ことしは2年生、嬉しい思いをしたい！

私が企画サポートチームに加わったのは、ちょうど1年と少し前の金木犀の花の香りが漂う、とても心地良い季節でした。もともと話をすることも何かを書くことも苦手です。それがどういう弾みか、このチームに加わりました。初めは他の皆さんの話を聞くだけでしたが、数ヶ月が経つうちに自分でも一言話してみたくなりました。すると皆様の目、口、耳などが鋭く、真面目によく聞いて下さり、時には私の意見を採用してくれることもありました。今でも私の意見が通るととても嬉しく思う、こんな2年生です。



(太田 三輝男)

### パソコン環境、よくしたい！

2010年5月27日に文化プレーヤーになりました。ボランティアって、できる時間に私のできる事をすればいいのよね、と、実はとっても安易な気持ちで登録しました。私は毎日、文化の森の前を通過して通勤していますが、いままでは2階の図書館ぐらいしか利用していませんでした。文化プレーヤーになってから、文化の森ではこんなにも楽しいたくさんのイベントがあることを知り、もっと前から参加していればよかった、とあらためて感じています。現在はITチームで「共有パソコン環境整備」を担当しているので、仲間の意見を聞きながら、皆様の使い勝手がよくなるようにパソコン環境の整備を進めていきたいと思っています。



(白石 泰江)

### 巻頭特集

10周年 大田文化の森フェスタ  
～みんな集まれ、未来にジャンプ!!～  
2011年2月6日(日)午前10時から全館イベント  
2011年2月6日(日)に行われる全館イベント、大田文化の森フェスタのご案内です。大田文化の森10周年を飾る今年度最後のお祭りです。みなさんと一緒に盛り上がりましょう。

今年は卯年  
うさぎアラカルト

卯

2011年、今年は「卯」年です。それにまつわるウサギなお話です。

### 読み応えのあるコラムが自慢

老いても青春、いきいきと!

いきいきと生活しているシニアの中からキラッと光る3名をご紹介します。

## 元気印 文化プレーヤー 新春拡大版

文化の森で活躍での文化ボランティア「文化プレーヤー」の活動の案内です。新春拡大版でお送りします。

## Enjoy Sports!

勝負や記録にこだわるだけでなく、市民の余暇の楽しみのおすすめです。今回はトークショーを行う新沼博江さ(バトミントン)です。

## 投稿コーナー ちよつとい話

読者の皆さまと編集部がつくく企画。暮らしの中のちよつとい話をお聞かせ下さい。

## 東京イチの大田区を歩く

新連載、私たちの住む大田区をランキングで考えてみました。

## 地域ネットワーク

正月 SP

## 自分らしさ、これからも

“文化の森”との関わりは、友人に声をかけていただいたことから始まりました。初めは毎年開催されている「サロン交流会」のボランティアスタッフとして。プレーヤーとしては、フラダンスサークルで諸行事に出演！地域の皆さんと地道に練習しているダンスを多くの方々に見ていただけてきました。また昨年は、文化の森の4大イベントのひとつである「収穫祭」（11月3日）の実行委員の一員としてもデビューしました。いろいろなイベントを支える裏方のひとりとして、皆さんとイベント成功のために動いていくのは、楽しくてやりがいもあります。これからも自分らしさをいかして働きたいと思っています！



(藤原 涼子)

## あらたに知った、出会いの大切さ

こちらに移住してまもなく、地域情報にも乏しかった頃に、最初に出会った大田区の施設が“文化の森”です。

「森のこだま」と「森のアート」という2つのイベントに出会い、大勢の参加者に驚き、その催しをサポートする方々に感動しました。私にも何かできる事はないものかと模索し始めた頃、“ボランティア”をしてみない？ と、「森のこだま」スタッフの方から誘いがあり、緊張しながらも“即”仲間入りをして3年が過ぎました。

その間に「サロン交流会」というイベントとも出会いました。諸先輩の教えを仰ぎながら、年甲斐もなく出会いの大切さをあらためて実感しました。現在では地域にも少し慣れ、自分なりに満悦しています。。



(戸井田 廣子)

### 文化プレーヤー（ボランティア）募集

大田文化の森運営協議会では日ごろ多彩な催しを行っていますが、その実施にあたって企画・立案、サポート、さらに講師・出演者としての登録や写真・ビデオ撮影など文化活動を支える良き仲間を募っています。この文化プレーヤー（ボランティア）のプレーヤーという言葉には「楽しむ、表現する、演じる」という意味が込められていますが、ご希望される方は文化の森4階運営協議会事務局までお問い合わせください。

受付時間：月～金曜 9：00～18：00

電話：03-3772-0770 FAX：03-3772-0704

住所：〒143-0024 大田区中央2-10-1

日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。今回は大田の街をいろはがるた風に表してみました。

## 初めて開く『芸術祭』

3月26日（土）に、くらしの中の一と「芸術祭」を開催します。コンサートや源氏物語絵巻など多彩な芸術を堪能できる企画です。

## 収穫祭スケッチ

晴天、盛況！ 10周年文化の森収穫祭

昨年11月に行われた全館イベント、文化の森収穫祭の様子をお知らせします。

## 文化の森イベントスケジュール

### イベント情報 文化の森 個でもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

### 文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

## 編集後記

## 編集後記

## 申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話：03-3772-0770

FAX：03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号（FAX）をご記入願います（1枚のはがきに1講座）。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.38Web版

2011年1月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田敏夫

Design：Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:[info@ota-bunkanomori.jp](mailto:info@ota-bunkanomori.jp)

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。





# 森の文化のおおた



エンジョイスポーツ。それは勝負や記録にこだわるだけでなく、市民の楽しみだ。余暇のすすめとして今回は、3月5日にトークショーを開催する新沼博江さんに登場していただきました。

## スポーツを楽しむコツ

～“ピン”を知ること・日常生活をきちんとすること～



新沼博江さん

バドミントンといえば、2008年にコンピを解消した「オグシオ」ペア、1994年に第一線を退き、今は芸能活動をしている陣内貴美子さんを思い出す人が多い。しかし、それよりもずっと以前に「努力する天才」と呼ばれた選手がいた。歌手新沼謙治さんの奥様である新沼博江（旧姓 湯木博恵）さんである。

大学3年の時に無名の新人として出場した全英バドミントン選手権に優勝、3ヵ月後にはユニバー杯でも優勝、その後も快進撃が続き、全英バドミントン選手権では4回の優勝を果たし世界殿堂入りした。そんな経歴を持ちながらマスコミにはほとんど顔をみせない博江さんは、「“ピン”を知って欲しい」と語る。

「大田文化の森」のホールで行われたオペラに招待された時、博江さんはこの歌声は素晴らしいと感じたが、一流と評価されるオペラの歌声を聴いたことがなかった。それから、オペラの“ピン”を聴いてみた。スポーツをする人達も、まず一流選手のプレーを見てほしいという。自分たちは練習しても一流になれないから、アマチュア競技なんだからなどと枠の中でスポーツをすることより、“ピン”を見ることで一流を理解して欲しいと願う。また、学生時代に「日常生活が乱れるとバドミントンも乱れる」と指導を受けた博江さんから一言…「日常生活をきちんとすることがスポーツをより楽しめることであり、“強く”にもなれる」。

(運営委員 熊倉 まえ子)



## 巻頭特集

10周年 大田文化の森フェスタ  
～みんな集まれ、未来にジャンプ!!～

2011年2月6日(日)午前10時から全館イベント  
2011年2月6日(日)に行われる全館イベント、大田文化の森フェスタのご案内です。大田文化の森10周年を飾る今年度最後のお祭りです。みなさんと一緒に盛り上がりましょう。

今年は卯年  
うさぎアラカルト

卯

2011年、今年は「卯」年です。それにまつわるウサギなお話です。

## 読み応えのあるコラムが自慢

老いても青春、いきいきと!

いきいきと生活しているシニアの中からキラッと光る3名をご紹介します。

元気印 文化プレーヤー  
新春拡大版

文化の森で活躍での文化ボランティア「文化プレーヤー」の活動の案内です。新春拡大版でお送りします。

Enjoy Sports!  
エンジョイスポーツ

勝負や記録にこだわるだけでなく、市民の余暇の楽しみのすすめです。今回はトークショーを行う新沼博江さん(バドミントン)です。

投稿コーナー  
ちよつとい話  
みなさまの投稿、お待ちしております

読者の皆さまと編集部がつくく企画。暮らしの中のちよつとい話をお聞かせ下さい。

東京イチの大田区を歩く

新連載、私たちの住む大田区をランキングで考えてみました。

地域ネットワーク 正月 SP

投稿コーナー  
ちよつとい話  
みなさまの投稿、お待ちしております

## ■散歩の一言が、犬を救ったとは

近くの駐車場で弱った犬がおびえている。首輪をしているところを見ると、野良犬ではないのですが、人が近づくと怖がって逃げるそぶり。愛犬がいる私は見過ごせず、自宅からリールを持参して「散歩しよっ」と声をかけたら、尻尾を振って寄ってくるではないですか。もしそのまま放ったらかしにして捕獲されたら、1週間後にはあの世行きだったでしょう。とりあえず動物愛護協会に報告して友人に預かってもらったのですが、3日後に糞谷の人から連絡があってホッ。菓子折りをお持ちになって引き取りにきましたが、あの「散歩しよっ」の一言が犬に通じなかったら、どうなったのでしょうか。

山王3丁目 目方うめ(52)

## ■物は言いよう、護美に感謝したっけ？

先日通りがかりに、ある掲示板をみて思わず足を止めた。護美(ゴミ)の気持ち、と題する文言に、なに、それ? という感じ。「護美はみなさまの生活のお役にたった残り物。大人は護美の気持ちになり、感謝すれば路上には捨てられない。捨てることは子どもの手本とならず～」と説教じみてはいるが、なるほどなあ。字引にも護美なんて漢字もないし。

ぶっちゃけ、ゴミ捨て禁止の訴えながら上から目線ではなく、文体も優しい語りかけでつい最後まで立ち読み。物は言いよう、とはよく聞けれど、作作者の顔まで見なくなるいつとき。さすがにその周辺はきれいだった。西蒲田3丁目にて拝見。

池上4丁目 戸板靖男(70)

このコーナーは読者のみなさまと編集部が一緒につくる誌面です。暮らしの中の「ちょっといい話」(300字以内)の投稿をお待ちしています。採用の方には記念品を差し上げます。郵送の場合は〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会投稿係宛、FAXの場合は03-3772-0704、メールの場合はinfo@ota-bunkanomori.jpまで。誌面でのご紹介は姓名(ペンネームでも結構)年齢、所在地とさせていただきますが、住所、氏名、年齢、電話番号を明記してください。

日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。今回は大田の街をいろはがるた風に表してみました。

## 初めて開く『芸術祭』

3月26日(土)に、暮らしの中のあーと「芸術祭」を開催します。コンサートや源氏物語絵巻など多彩な芸術を堪能できる企画です。

## 収穫祭スケッチ

晴天、盛況! 10周年文化の森収穫祭

昨年11月に行われた全館イベント、文化の森収穫祭の様子をお知らせします。

## 文化の森イベントスケジュール

### イベント情報 文化の森 例でもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

### 文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

## 編集後記

## 編集後記

## 申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1  
大田文化の森運営協議会まで  
電話: 03-3772-0770  
FAX: 03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.38Web版  
2011年1月1日発行  
発行 大田文化の森運営協議会  
編集人 池田敏夫  
Design: Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1  
電話 03-3772-0770  
FAX03-3772-0704  
E-mail:[info@ota-bunkanomori.jp](mailto:info@ota-bunkanomori.jp)  
大田文化の森運営協議会Webサイト  
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。





# 森の文化のおおた

## 東京イチの大田区を歩く

東京23区の中の、私たちが住む大田区ってどんな存在なのでしょう。生活する上で、ふと感じる実感。ランキングばやりのいま、連載企画として「東京イチの大田区を歩く」ことにしてみました。

### 東京一位の面積、まだまだ広がる？

去る10月31日から世界の都市へ定期便が就航した羽田空港。イベントとして就航前、区民が新滑走路D（全長2500メートル×幅60メートル）を歩く催しがありましたが、参加したメンバーの一人が物知り顔で言っていました。

「これでまた大田区がちょっぴり広がるなあ」。東京23区で面積最大の1位、59.46平方キロメートルを保持している大田区民にとって「なにソレ？」と思われる方もいるでしょう。じつはこの空港島、就航以前は国土交通省の土地で、東京都が管理。こんど大田区に編入されて初めてこの再拡張されたスペースが大田区に帰属されるわけですが、埋立地の臨海部でも羽田空港は大田区面積の20%強を占める広さ、しかも世界で5番目に旅客数が多いという華やかなスポットだけに、区でも「観光的側面も考慮に入れながら、臨海部の土地利用、開発の将来構想をいま練っているところ」なのです。



上空から見た羽田空港。手前下方が新滑走路D

まあ、広いといっても人口は世田谷区の83万人強に比べて3位（69万4千人強、平成22年2月現在）が定位置。今回の面積拡大も微々たるものであって「それがどうした！」といわれてもちょっとした小話に過ぎませんが、東京湾の埋立地をめぐるまだ“領土問題”の帰属が大田区と江東区の間でくすぶっているのはご存知でしょう。中央防波堤がその舞台で、内側と外側を合わせて約377ヘクタール。国土交通省が輸送船用の埠頭整備のための新たな埋め立て（約1.4ヘクタール）を計画しているのですが、港湾管理者である都に対して両区がその帰属を主張して譲らないという状態がまだ続いたままなのです。日本は海の埋め立てや海岸線の工事などがあって、1年間に2.94平方キロ広くなっている（09年度、国土地理院測図部調べ）ようですが、土地に関わる悶着はどこにでもあつたようですね。

### 巻頭特集

10周年 大田文化の森フェスタ  
～みんな集まれ、未来にジャンプ!!～

2011年2月6日(日)午前10時から全館イベント  
2011年2月6日(日)に行われる全館イベント、大田文化の森フェスタのご案内です。大田文化の森10周年を飾る今年度最後のお祭りです。みなさんと一緒に盛り上がりましょう。

今年は卯年  
うさぎアラカルト

卯

2011年、今年は「卯」年です。それにまつわるウサギなお話です。

### 読み応えのあるコラムが自慢

老いても青春、  
いきいきと!

いきいきと生活しているシニアの中からキラッと光る3名をご紹介します。

元気印  
文化プレーヤー  
新春拡大版

文化の森で活躍での文化ボランティア「文化プレーヤー」の活動の案内です。新春拡大版でお送りします。

Enjoy Sports!  
エンジョイスポーツ

勝負や記録にこだわるだけでなく、市民の余暇の楽しみのすすめです。今回はトークショーを行う新沼博江さ（バトミントン）です。

投稿コーナー  
ちよつとい話  
みなさまの投稿、お待ちしております

読者の皆さまと編集部がつくく企画。暮らしの中のちよつとい話をお聞かせ下さい。

東京イチの  
大田区を歩く

新連載、私たちの住む大田区をランキングで考えてみました。

地域ネットワーク 正月 SP

# 地域ネットワーク

正月スペシャル版

## あの町この町を、いろはがるたふうに...



今回は正月にちなんで“いろはがるたふう”に大田区内のあの町、この町を俯瞰(ふかん)してみました。引用句と写真は太田観光協会提供。

地名の由来には歴史、伝説、現象など、さまざまありますが、いま大田区の代名詞にもなっている、いくつかを挙げますと。

- はねだ(羽田)の海から天翔る** は、まさに代表的なものです。
- ほんもんじ(本門寺)いついつまでもまちの顔** も、毎年10月の3日間日蓮を偲ぶ池上本門寺のお会式が有名です。
- るい(類)は文士(とも)を呼ぶ** も、馬込・山王とその周辺一帯は馬込文士村と呼ばれて各地から愛好者が訪れています。
- そうちょう(早朝)の尽力** は、青果物取扱日本一の大田市場。
- うめ(梅)にうぐいす** は、大田区の区花、区鳥。梅屋敷も。
- のり(海苔)あるまちへ夢を託す** は、ふるさとの浜辺公園あたり。歴史にまつわる地域も結構多くあるのです。
- ろくごう(六郷)用水は一日にしてならず** 徳川家康が農村開発にと、14年かけて開削した用水路を指します。
- ちどり(千鳥)集いて町となる** は、かつて沼地で多くの鳥が。
- りゅうこう(流行)は蒲田から** むかし松竹キネマ蒲田撮影所が誕生した地でモダンボーイ、ガールが闊歩しました。
- あやめ(菖蒲)咲きて地華やぐ** も、蒲田駅舎建設の基でした。
- けいひん(京浜)工業は身を助く** は、町工場がひしめく「モノづくりのまち」大田区の誇りでもあります。
- きゅう(窮)すれば思いは通ず** は江戸初期、新井宿の「義民六人衆」が窮状直訴した話で今も語り草になっています。

句を読んで、なるほど現風景が目浮かぶものもあります。

- いけつき(池月)橋を笛の音が渡る** 洗足池の池月橋で毎年5月に太鼓や篠笛で「春宵の響」が催されます。
- にった(新田)義興の名世にとどろく** 東急多摩川線武蔵新田駅そば、新田神社の御祭神です。
- わらう七つ角(かど)には福来る** は、七本の道が交差する、俗称「七辻」を詠んで大田区内の珍風景を指しています。
- ねぎ(禰宜)の舞で育つ** は、西嶺町の天祖神社で、厄払いと豊作を祈る「禰宜の舞」が有名。
- まごめ(馬込)種は生える** は、馬込名物「半白節成胡瓜」と「大太三寸人参」の種のこと。今も苗なら売っているそうです。
- ゆ(湯)殿快適** その数約60軒。都内で1番銭湯が多い大田区の快適空間は内風呂とは違った人のぬくもりを感じます。

最後にいささか手前味噌になりますが、わが大田文化の森も**ぶんか(文化)の森は人となり** と取り上げられ、同所は区民が学び、演じ、交流を行う文化創造の拠点と指摘されています。新年、ご期待にそむかぬよう、一同がんばらなくっちゃ!

## 初めて開く『芸術祭』

3月26日(土)に、くらしの中のあーと「芸術祭」を開催します。コンサートや源氏物語絵巻など多彩な芸術を堪能できる企画です。

## 収穫祭スケッチ

晴天、盛況! 10周年文化の森収穫祭

昨年11月に行われた全館イベント、文化の森収穫祭の様子をお知らせします。

## 文化の森イベントスケジュール

### イベント情報 文化の森 佃でもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

### 文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

## 編集後記

# 編集後記

## 申し込み・問い合わせ先

- 〒143-0024 大田区中央2-10-1
- 大田文化の森運営協議会まで
- 電話：03-3772-0770
- FAX：03-3772-0704
- 往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。
- ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.38Web版  
2011年1月1日発行  
発行 大田文化の森運営協議会  
編集人 池田敏夫  
Design : Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1  
電話 03-3772-0770  
FAX03-3772-0704  
E-mail:[info@ota-bunkanomori.jp](mailto:info@ota-bunkanomori.jp)  
大田文化の森運営協議会Webサイト  
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。





# おおた文化の森

## 初めて開く『芸術祭』

3月26日(土)芸術事業実行委員会主催、暮らしの中のアート『芸術祭』を開催いたします。文化の森周辺にも多くの芸術家が住んでおられますが、その先生方をはじめ、委員全員が総力を挙げて準備を進めております。芸術を身近に感じながら楽しいひとときを過ごしていただきたいと願っています。予定は下記の通りです。



粘土でつくるデコスーツ

### ホール

#### 午後の部

《暖かな春を感じるステキなコンサート》13:30~/入場無料

自然派ジャズピアニスト、河野康弘氏。大田文化の森オープンの時のこけら落としに出演され、好評を博した方で、10年ぶりの演奏となります。皆様とご一緒に、ワッハッハッ！！と心の底から笑える楽しいコンサートを開催します。

夜の部 芸術祭にふさわしい催し物を予定しております。

集会棟 開催時間：10:00~19:00

- <《源氏物語絵巻の世界 - 講演と展示 -》
- 展示は1階展示コーナーで3月25日(金)~29日(火)
- 《男の所作・作法\*実践編》
- 和の伝統文化(華道・茶道・書道・日舞・琴・和食と酒)
- 《春の花巻ずし》《粘土でつくるデコスーツ》《童話画を描く》
- 《創作作品展示頒布会&サロン》
- など多彩な内容で皆様をお待ちしています。

## 収穫祭スケッチ

### 晴天、盛況! 10周年文化の森収穫祭

「10周年文化の森収穫祭~みんな集まれ文化の祭典~」が去る11月3日、全館イベントで賑わい、盛況のうちに終わりました。当日は晴天、気候も穏やかで、気軽な出で立ちで参加した人たちも多く見受けられました。ホールでは合唱、ダンス、民謡、生演奏など、演目も17番目まであって観客を楽しませました。広場では女子高生のチアリーディングや地元町会のお囃子と獅子舞、それにフラダンス、輪踊りも交じって、お客様から拍手が出るほど。集会棟では20を越すワークショップや模擬店も出て、品切れが出る所もありました。1日を通して動員数は2000人強。午後5時すぎからは文化プレーヤーや関係者が集う交流会も行われて、無事終了。「収穫祭にふさわしい賑わいで、無事故だったのもうれしい。皆さんに感謝します」と栗原勝彦実行委員長は語っていました。

### 巻頭特集

10周年 大田文化の森フェスタ ~みんな集まれ、未来にジャンプ!!~

2011年2月6日(日)午前10時から全館イベント  
2011年2月6日(日)に行われる全館イベント、大田文化の森フェスタのご案内です。大田文化の森10周年を飾る今年度最後のお祭りです。みなさんと一緒に盛り上がりましょう。

今年は卯年  
うさぎアラカルト

卯

2011年、今年は「卯」年です。それにまつわるウサギなお話です。

### 読み応えのあるコラムが自慢

老いても青春、いきいきと!

いきいきと生活しているシニアの中からキラッと光る3名をご紹介します。

元気印 文化プレーヤー  
新春拡大版

文化の森で活躍での文化ボランティア「文化プレーヤー」の活動の案内です。新春拡大版でお送りします。

Enjoy Sports!  
エンジョイスポーツ

勝負や記録にこだわるだけでなく、市民の余暇の楽しみのすすめです。今回はトークショーを行う新沼博江さ(バトミントン)です。

投稿コーナー  
ちよつとい話  
みなさまの投稿、お待ちしております

読者の皆さまと編集部がつくく企画。暮らしの中のちよつとい話をお聞かせ下さい。

東京イチの大田区を歩く

新連載、私たちの住む大田区をランキングで考えてみました。

地域ネットワーク 正月 SP





東京高校チアリーディング部が収穫祭を応援！

日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。今回は大田の街をいろはがるた風に表してみました。

## 初めて開く『芸術祭』

3月26日（土）に、くらしの中の一と「芸術祭」を開催します。コンサートや源氏物語絵巻など多彩な芸術を堪能できる企画です。

## 収穫祭スケッチ

晴天、盛況！ 10周年文化の森収穫祭

昨年11月に行われた全館イベント、文化の森収穫祭の様子をお知らせします。

## 文化の森イベントスケジュール

### イベント情報 文化の森 何でもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

### 文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

## 編集後記

## 編集後記

## 申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話：03-3772-0770

FAX：03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号（FAX）をご記入願います（1枚のはがきに1講座）。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.38Web版

2011年1月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田敏夫

Design：Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:[info@ota-bunkanomori.jp](mailto:info@ota-bunkanomori.jp)

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。



近隣地域の新井宿からお囃子と獅子舞がやってきた！



親子で着物の帯結びを披露。礼儀作法も完璧でしょ？





ロシアの伝統的な工芸を学ぶ多文化カフェも大賑わい

(撮影:松浦 克巳)

# おおた文化の森

## 文化の森 イベント情報 何でもあり

寒い季節だからこそ外に出ましょう。イベント盛りだくさん。参加お待ちしております。

※下記の情報は情報誌発行時のものです。最新にイベント情報は運営協議会のサイトで確認してください。

<http://www.ota-bunkanomori.jp/event.html>

### 楽しいイベントが一杯！ ホール、多目的室、広場等で行われるイベント

#### ■10周年 大田文化の森フェスタ ～みんな集まれ、未来にジャンプ!!～

冬の全館イベント。“みんな集まれ、未来にジャンプ!!”を合言葉に、次世代を担う大田の子どもたちの力が大集合！ ホールでは演奏・踊り・武道演舞、集会棟ではさまざまなワークショップ・模擬店、大田区で活躍している区民団体等のパネル展示など。もりだくさんの内容と多彩なパフォーマンスで、みなさまをお待ちしています

□開催日時：2月6日（日）10：00～16：00／当日会場へ

#### ■映画『アンを探して』上映と監督インタビュー

名作『赤毛のアン』の舞台、カナダのプリンスエドワード島でオールロケした映画『アンを探して』を上映する。上映前に『アンのかご 村岡花子の生涯』の著者、村岡恵理による監督インタビューあり

□開催日時：2月20日（日）14：00～16：30

□会場：大田文化の森ホール □対象：小学生以上 □定員：抽選で200名（1通4名まで応募可。同伴者名を明記のこと） □参加費：500円（小学生無料） □申込：2月6日必着



#### ■スポーツと私と家族 ～メダリストに聞く 夫婦のトークショー～

バドミントンの頂点を極め、世界殿堂入りした新沼博江（旧姓 湯木博恵）さんと、歌手の新沼謙治さん夫妻を迎えてのトークショー。スポーツのことや夫婦円満のコツ、子育てのことなど

□開催日時：3月5日（土）15：00～16：30

□会場：大田文化の森ホール □定員：抽選で250名 □参加費：無料 □申込：2月17日必着（Eメールでも受付：[mori0305@gmail.com](mailto:mori0305@gmail.com)）



#### ■和楽器とコーラスのハートフルコンサート

日常ほとんど目にすることがない和楽器と歌のコラボレーション。大田区で長年活動してきた邦楽ユニットとコーラスグループの演奏で、日本の文化に親しむことのできるイベント

□開催日時：3月6日（日）14：00～16：00 □会場：5階多目的室

□定員：150名 □チケット：1,000円、大田文化の森1階受付にて1月6日から発売（10：00～20：00）

#### ■文化の森シネマ館

過疎地の診療所を舞台に繰り広げられる極上の人間ドラマ、「ディア・ドクター（西川美和監督）」を上映。出演は笑福亭鶴瓶、瑛太、八千草薫ほか

□開催日時：3月25日（金）19：00～21：00 □会場：大田文化の森ホール □参加費：無料 □定員：抽選で250名（小学生以上） □申込：3月9日必着



申し込み・問い合わせ

### 巻頭特集

#### 10周年 大田文化の森フェスタ ～みんな集まれ、未来にジャンプ!!～

2011年2月6日（日）午前10時から全館イベント  
2011年2月6日（日）に行われる全館イベント、大田文化の森フェスタのご案内です。大田文化の森10周年を飾る今年度最後のお祭りです。みなさんと一緒に盛り上がりましょう。

今年は卯年  
うさぎアラカルト

卯

2011年、今年は「卯」年です。それにまつわるウサギなお話です。

### 読み応えのあるコラムが自慢

#### 老いても青春、いきいきと!

いきいきと生活しているシニアの中からキラッと光る3名をご紹介します。

#### 元気印 文化プレーヤー 新春拡大版

文化の森で活躍での文化ボランティア「文化プレーヤー」の活動の案内です。新春拡大版でお送りします。

#### Enjoy Sports! エンジョイスポーツ

勝負や記録にこだわるだけでなく、市民の余暇の楽しみのすすめです。今回はトークショーを行う新沼博江さ（バドミントン）です。

#### 投稿コーナー ちよつとい話

読者の皆さまと編集部がつくく企画。暮らしの中のちよつとい話をお聞かせ下さい。

#### 東京イチの大田区を歩く

新連載、私たちの住む大田区をランキングで考えてみました。

#### 地域ネットワーク 正月 SP

〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会

電話：03-3772-0770 FAX：03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号（FAX）をご記入願います

（1枚のはがきに1講座）。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は 大田文化の森 1 階受付になります。

 日頃なかなか体験できない貴重なイベント

### ■バンジーチャイム ～世界一のなげやりな楽器～

小学生の親子で取り組む科学の実験講座シリーズ。わかりやすい実験で子どもたちの科学への興味を引き出す。今回はさまざまな状況で発生させた「音のしくみ」を科学する

□開催日時：2月26日（土）9：30～11：30 □会場：4階第2集会室 □定員：抽選で親子15組 □参加費：300円（1組） □申込：2月14日必着

### ■「ひなまつり」お花と折り紙で楽しもう！

3月3日がなぜ女の子の節句なのかを学び、桃の花を活け、折り紙でお雛様を作ります

□開催日時：2月27日（日）13：30～16：00 □会場：3階美術室  
□対象：小学生 □定員：抽選で20名 □参加費：800円（花材代込み） □申込：2月14日必着

### ■こども無料の『わんぱく寄席』

大田区在住の三遊亭司さんを迎え、お子さんを中心に楽しめる寄席。ワークショップで落語家体験できます

□開催日時：3月27日（日）13：30～16：30 □会場：4階第3・第4集会室 □参加費：小学生以下無料、中・高生300円、大人500円 □対象：お子さん、お子さん連れの方優先 □定員：抽選で60名 □申込：3月14日必着

### ■誰でも簡単！ リフレッシュ体操

五感を使った簡単なゲームやストレッチなど。自分で、みんなで、動く楽しさを体感し、気持ちよく健康に。脳トレ効果も

□開催日時：4月6日、5月4日、6月1日、7月6日、8月3日、9月7日（各水）10：00～11：45 □会場：1階第1スポーツスタジオ □対象：どなたでも（未就学児同伴可） □定員：抽選で30名 □参加費：1,200円（6回分） □申込：3月23日必着

申し込み・問い合わせ

〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会

電話：03-3772-0770 FAX：03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号（FAX）をご記入願います

（1枚のはがきに1講座）。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は 大田文化の森 1 階受付になります。

 知的好奇心を満足させる魅力あるイベント

### ■第3回飄々祭

馬込文士村の中心人物であった作家、尾崎士郎を偲ぶ2部構成のイベント。同時に写真展も開催

□開催日時：3月6日（日） □定員：第1部、第2部それぞれ抽選で50名（小学生以上） □申込：2月21日必着（第1部のみ、第2部のみ、両方、というように希望を明記のこと）

◆第1部 10：00～「尾崎士郎を訪ねて」近隣のゆかりの場所をガイドと一緒に散策

□集合場所：4階第3・第4集会室 □参加費：100円（保険料等）

◆第2部 13：30～14：30「尾崎士郎作品の朗読」

□会場：4階第3・第4集会室 □参加費：無料

【同時開催】尾崎士郎及び馬込文士村文士たちの写真展

□開催日時：3月3日（木）～3月7日（月） □場所：1階展示コーナー

### ■「楽しいフレスコ画に挑戦！」作品展

講座参加者の作品や共同制作作品を展示。フレスコ画の素晴らしさ、描くことの楽しさを伝える

□開催日時：1月14日（金）～18日（火）10：00～17：00

□会場：1階展示コーナー

日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。今回は大田の街をいろはがるた風に表してみました。

## 初めて開く『芸術祭』

3月26日（土）に、くらしの中のあーと「芸術祭」を開催します。コンサートや源氏物語絵巻など多彩な芸術を堪能できる企画です。

## 収穫祭スケッチ

晴天、盛況！ 10周年文化の森収穫祭

昨年11月に行われた全館イベント、文化の森収穫祭の様子をお知らせします。

## 文化の森イベントスケジュール

イベント情報  
文化の森 個でもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

## 編集後記

## 編集後記

## 申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話：03-3772-0770

FAX：03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号（FAX）をご記入願います（1枚のはがきに1講座）。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.38Web版

2011年1月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田敏夫

Design：Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail：[info@ota-bunkanomori.jp](mailto:info@ota-bunkanomori.jp)

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。



## ■「楽しい写真生活」勉強会

わかりにくいカメラの機能をやさしい言葉で指導し、自分の作品を飾って楽しむ方法まで勉強する。講座終了後、1階展示コーナーで作品展を開催

□開催日時：4月3日、5月8日、6月5日、7月3日、8月7日、9月4日（各日）14：00～16：00 作品展9月22日（木）～9月25日（日） □会場：4階第3集会室□対象：中学生以上 □定員：抽選で20名 □参加費：6,000円（6回分） □申込：3月17日必着

### 申し込み・問い合わせ

〒143-0024 大田区中央2-10-1 大田文化の森運営協議会

電話：03-3772-0770 FAX：03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号（FAX）をご記入願います

（1枚のはがきに1講座）。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は 大田文化の森 1階 受付になります。

# おおた文化の森

## おおた文化の森カタログ 文化の森ってどんなところ?何をやっているの?

### Q1. なんのための施設?

大田区が2001年11月3日に開設した区民の文化活動支援のための中心施設です。大田区政の基本方針となっている長期基本計画「おおたプラン2015」にはこう書かれています。

『大田文化の森は区民が学び、演じ、交流を行う文化創造の拠点として中心的な役割を果たします。施設の管理運営にあたっては、地域の実情に合わせた区民や団体による自主運営など多様な方式を積極的に取り入れ、より利用しやすく、親しみのもてる施設にします。』

### Q2. どんな施設なの?

ホール(定員259人)、集会棟(5階建)、広場(185m<sup>2</sup>)から成り、2階には情報館、地下には有料駐車場(33台)があります。

### Q3. 運営・管理はどうしているの?

事業運営は、大田区から委嘱された区民による運営協議会(事務室4階)が行っています。事業には、①任意登録の文化プレーヤーによって実施する「実行委員会企画」と、②区報・情報誌等で公募した区民によって実施する「公募企画」、③「運営協議会の自主企画」の3種類があります。

施設管理は(財)大田区文化振興協会(情報館・貸館の運営を含む)が行っています。詳しくは利用案内をご覧ください。

### Q4. どんな利用ができるの?

#### ●企画の実施

- 1.文化プレーヤーに登録して実行委員会または文化プレーヤー事業部に参画する、2.「公募による事業」に応募する
- 3.運営協議会が行う自主事業に参画する。

#### ●ボランティアとして参画

文化プレーヤーに登録して希望のボランティア活動をする。

#### ●貸館を利用する

うぐいすネット(コンピュータを活用した登録制の申込システム)を利用するか、うぐいすネットが設置されている大田区の集会施設窓口で申込む。(詳しくは利用案内をご覧ください。)



### ちょっとここでコーヒープレイク

飲み物・軽食をご用意して皆様のご来店をお待ちしています。

営業時間 10:00~17:00

定休日 隔週月曜・全館休館日

## 巻頭特集

10周年 大田文化の森フェスタ  
～みんな集まれ、未来にジャンプ!!～

2011年2月6日(日)午前10時から全館イベント

2011年2月6日(日)に行われる全館イベント、大田文化の森フェスタのご案内です。大田文化の森10周年を飾る今年度最後のお祭りです。みなさんと一緒に盛り上がりましょう。

今年は卯年  
うさぎアラカルト

卯

2011年、今年は「卯」年です。それにまつわるウサギなお話です。

## 読み応えのあるコラムが自慢



いきいきと生活しているシニアの中からキラッと光る3名をご紹介します。



文化の森で活躍での文化ボランティア「文化プレーヤー」の活動の案内です。新春拡大版でお送りします。



勝負や記録にこだわるだけでなく、市民の余暇の楽しみのすすめです。今回はトークショーを行う新沼博江さ(バトミントン)です。



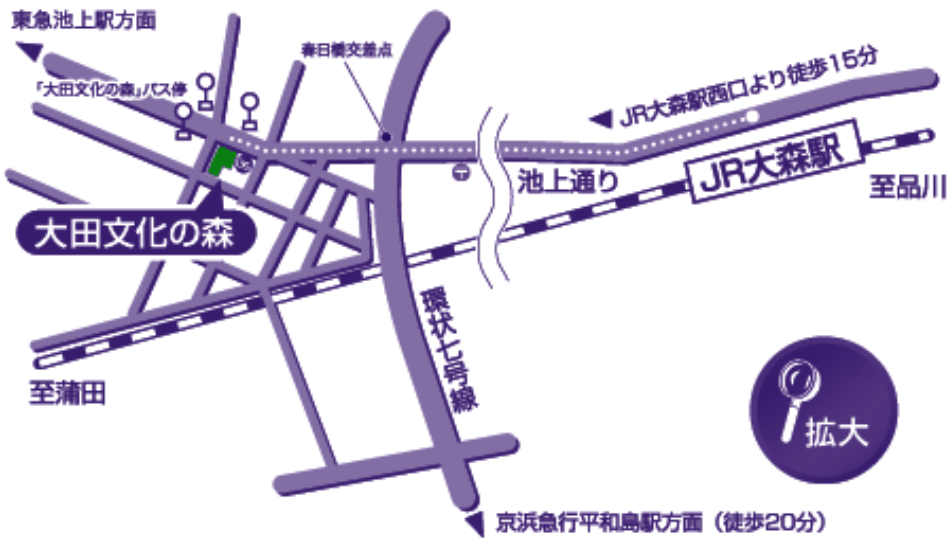
読者の皆さまと編集部がつくく企画。暮らしの中のちよつとい話をお聞かせ下さい。



新連載、私たちの住む大田区をランキングで考えてみました。



## 大田文化の森 アクセス情報



バスの場合、どの駅から乗っても「大田文化の森」停留所で下車、徒歩1分

■東急池上線池上駅より

東急バス上池上循環 大井町駅行き、品川駅行き、大森駅行きに乗車

■JR大森駅（西口）より

東急バス上池上循環 池上駅行き、蒲田駅行き、洗足池行きに乗車

■JR蒲田駅（西口）

東急バス大井駅行き 荏原町駅入り口行きに乗車

連絡先

■大田文化の森運営協議会事務局

〒143-0024 大田区中央2-10-1

電話：03-3772-0770/FAX：03-3772-0704

詳しい地図は[こちら](#)をクリックしてください。地図検索サイトNAVITIMEにリンクします。

日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。今回は大田の街をいろはがるた風に表してみました。

## 初めて開く『芸術祭』

3月26日（土）に、暮らしの中のあーと「芸術祭」を開催します。コンサートや源氏物語絵巻など多彩な芸術を堪能できる企画です。

## 収穫祭スケッチ

晴天、盛況！ 10周年文化の森収穫祭

昨年11月に行われた全館イベント、文化の森収穫祭の様子をお知らせします。

## 文化の森イベントスケジュール

### イベント情報 文化の森 佃でもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

### 文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

## 編集後記

## 編集後記

## 申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1

大田文化の森運営協議会まで

電話：03-3772-0770

FAX：03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号（FAX）をご記入願います（1枚のはがきに1講座）。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.38Web版

2011年1月1日発行

発行 大田文化の森運営協議会

編集人 池田敏夫

Design：Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1

電話 03-3772-0770

FAX03-3772-0704

E-mail:[info@ota-bunkanomori.jp](mailto:info@ota-bunkanomori.jp)

大田文化の森運営協議会Webサイト

<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。





# 森の文化のおおた

## 巻頭特集

10周年 大田文化の森フェスタ  
～みんな集まれ、未来にジャンプ!!～

2011年2月6日(日)午前10時から全館イベント  
2011年2月6日(日)に行われる全館イベント、大田文化の森フェスタのご案内です。大田文化の森10周年を飾る今年度最後のお祭りです。みなさんと一緒に盛り上がりましょう。

今年は卯年  
うさぎアラカルト

卯

2011年、今年は「卯」年です。それにまつわるウサギなお話です。

## 編集後記

◆戸籍上「生存」の高齢者が昨年秋話題になり、大田区でも「100歳以上」の高齢者が1138人いた(9月9日現在)と発表されました。うち120歳以上は529人いましたが、めでたい話ならともかく、亡くなった人をあたかも生存しているかに見せかけた年金取得詐欺があちこちで露見しました。高齢化が加速すれば、またぞろ出てくる話でしょうが、まだまだ元気で達者、精神的にも素敵な人たちはいるのです。新年、改めて老人力を発揮する方々の特集を組んでみましたが、次世代を担う若い人たちのパワーもぜひ一度取り上げたいものです。

◆「何かいい話はない」。親しい仲間と会うと、決まって挨拶代わりに出てくる口ぐせ。思い当たるムキも多いはずですが、私の周辺では最近本当に弾んだ会話が少なくなりました。生活に潤いがあればちょっとぐらいいい話があっただけです。いや、いい話が生活の潤いにもなる。そんな思いから、投稿欄を作ってみました。読者に、なるほど気付かなかったけれど納得! などのエピソードをぜひお寄せください。お待ちしております。

◆めでたさも中ぐらいなりおらが春(小林一茶)。経済も雇用も不安定。政治家のスロークアンは疾病、貧困、紛争といった不幸の原因をできる限り小さくする、最少不幸社会を築くことだそうですが、お雑煮を口にしながら皆さんどうお過ごしでしょうか。めでたさも中ぐらい、と控えめに祝うのが今風の幸せの掴み方かも知れませんね。読者の皆さんのご多幸と、飛躍の年であらんことを祈っています。

運営委員(編集長) 池田 敏夫

過去の編集後記はバックナンバーからご覧下さい。

## 読み応えのあるコラムが自慢



### 老いても青春、いきいきと!

いきいきと生活しているシニアの中からキラッと光る3名をご紹介します。



文化の森で活躍での文化ボランティア「文化プレーヤー」の活動の案内です。新春拡大版でお送りします。



勝負や記録にこだわるだけでなく、市民の余暇の楽しみのすすめです。今回はトークショーを行う新沼博江さ(バトミントン)です。



読者の皆さまと編集部がつくる企画。暮らしの中のちよつとい話をお聞かせ下さい。



新連載、私たちの住む大田区をランキングで考えてみました。



日頃まちづくり活動をしている人や元気になるイベント支援しています。今回は大田の街をいろはがるた風に表してみました。

## 初めて開く『芸術祭』

3月26日(土)に、くらしの中のあーと「芸術祭」を開催します。コンサートや源氏物語絵巻など多彩な芸術を堪能できる企画です。

## 収穫祭スケッチ

晴天、盛況! 10周年文化の森収穫祭

昨年11月に行われた全館イベント、文化の森収穫祭の様子をお知らせします。

## 文化の森イベントスケジュール

### イベント情報 文化の森 旬でもあり

今月もたくさんのイベント目白押しで皆さんの参加お待ちしております。

### 文化の森について アクセス&MAP

文化の森の簡単な説明と、各種交通アクセスなどを紹介しています。

## 編集後記

## 編集後記

## 申し込み・問い合わせ先

〒143-0024 大田区中央2-10-1  
大田文化の森運営協議会まで  
電話：03-3772-0770  
FAX：03-3772-0704

■往復はがきに「講座名」・氏名・住所・電話番号(FAX)をご記入願います(1枚のはがきに1講座)。申込多数の場合は抽選となります。

■ホール・多目的室で開催されるイベントのチケットは、原則自由席で、発売は大田文化の森受付になります。

大田文化の森Vol.38Web版  
2011年1月1日発行  
発行 大田文化の森運営協議会  
編集人 池田敏夫  
Design：Office UsDa

〒143-0024 東京都大田区中央2-10-1  
電話 03-3772-0770  
FAX03-3772-0704  
E-mail:[info@ota-bunkanomori.jp](mailto:info@ota-bunkanomori.jp)  
大田文化の森運営協議会Webサイト  
<http://www.ota-bunkanomori.jp/>

■おた文化の森は隔月1万部発行、大田区公共施設・郵便局などにあります。



